

RFA4412M 取扱説明書

< 第 2 版 >

三菱レイヨン株式会社

この度は RFA4412M をお買いあげ頂きまして、ありがとうございます。
この製品は、低Nプラスチック光ファイバ ESKAMEGA を使用しています。
以下の点にご注意頂きましてご使用頂きますようお願い申し上げます。

このケーブルの対応機種

このケーブルは以下の IEEE1394 製品、光 LAN 製品、(以下、接続機器と呼ぶ) に対応します。

ERQ-170SM , EBE-180SM

SRP-225SM , SRP-120SM , SH5-251SM , SH5-252SM

SBD-205SM , SBD-100SM

ケーブル配線上のご注意

RFA4412Mは屋内仕様製品です。長時間、直射日光や雨に当たるような環境では使用しないで下さい。

排気ダクトや暖房施設等高温になるところのそばや、水周り等水濡れの危険のあるところ、及び頻繁に可動する部分には配線使用しないで下さい。

この製品の光ケーブルは曲げ半径25mm以上におきまして曲げ損失規格を満足します。従いましてこの半径以下の急峻な曲げに対しては、伝送できなくなる場合がありますのでご注意ください。

また、25mmの曲げ回数が10回を超えると、伝送できない可能性があります。曲げ回数が多い場合は、曲げ半径50mmより大きな曲げとなるよう配線してください。

長期間巻いたままの状態で使用される場合は、巻きの直径が300mm以上になるようにしてください。

ファイバ端面に汚れ、傷等がつきますと、伝送できなくなることがあります。保管、敷設等の場合、端面に汚れ、傷等つかぬように、配線される前にあらかじめ袋等で覆って下さい。

光ケーブルを踏んだり、落としたり、上にものを載せないで下さい。又、光ケーブルに機械油や揮発油・接着剤等有機溶剤を付着させないで下さい。

光ケーブルを無理に引っ張らないで下さい。強く引っ張りますと破断することがあります。

光ケーブルを固定される場合、タイラップ等できつく縛ったり、ビョウでうちつけたりしないで下さい。

光コネクタを脱着する時は、必ずプラグを持って脱着してください。

高湿度環境においては、端面に水滴が付く等の問題が発生し、伝送できなくなることがあります。相対湿度85%以下で御利用下さい。

なお耐熱性の制限から光ケーブルは70度以上の温度環境ではご使用にならないようお願いいたします。

光ケーブルに強力な光が当たると誤動作することがありますのでお気をつけください。

その他

本製品は、医療機器、輸送機器、原子力等人命に関わる信頼性を要求する機器や、電力、公共通信等公共性の高い機器、その他高度な信頼性を要求する機器用として、設計されたものではありません。従って、いかなる損害においても、弊社において責任を負いかねます。ご利用に際しては、お客様の責任において、フェイルセーフ等、十分な予防措置を講じていただきますようお願いいたします。

接続機器との接続



接続機器側の光コネクタの形状をよくごらん頂き、無理のない向きで挿入します。カチッという音がするまで、押し込んでください。

引き抜く際は、プラグを手前に引っ張って頂かないと抜けない構造になっています。プラグを持って手前(引き抜き方向)に引っ張って頂きますと簡単に抜けません。(ケーブル部分を引っ張っても、抜けません。)

ご注意

使用しているSMIプラグは、プラグを持って脱着しないと外れない構造になっています。光ファイバコードを持って抜くことはできません。無理に抜こうとすると、光ファイバを破損してしまいますのでご注意ください。

電源を入れた状態で抜き差しする場合、コネクタ若しくはプラグから赤色の光が出ます。一般的な目の安全性は考慮しておりますが、個人差があり、できるだけ直視しないよう、やむを得ない場合でも数秒以内として下さい。

仕様

使用光ファイバ	: 低NAプラスチック光ファイバ ESKAMEGA
光ファイバ径	: 1.0mm
コア径	: 0.98mm
光ケーブル径	: 2.2mm x 2心
光ケーブル被覆材質	: ポリエチレン
使用温度範囲	: -20 ~ 80 (結露なきこと)
保存温度範囲	: -40 ~ 80
最小曲げ半径	: 25mm (光学的劣化なし)
光ケーブル張力	: 20kg
光プラグ	: SMI仕様

三菱レイヨン、pofeska,pofeska/i,eskaは三菱レイヨン株式会社の登録商標です。

三菱レイヨン株式会社

情報材料事業部

東京都港区港南1-6-41 Tel.03-5495-3035 Fax.03-5195-3212

Homepage : <http://www.pofeska.com/>

E-mail : info@pofeska.com

このカタログは2002年6月17日現在で作成したものです。予告なく変更することがあります。本書の著作の内容の一部もしくは全部を三菱レイヨン株式会社に無断で転載・複写したり、改変したりすることはお断りします。本書の内容について、万が一不備がありましたらご連絡頂ければ幸いです。